

修了生の活躍事例

ものづくりって面白そう？

前職はトリマーとして働いていました。前職とは違うことに挑戦したいと思い、ハローワークで就職相談をした際に製造の仕事を紹介されました。製造業は面白そうだと感じましたが、知識や技術が無いため、製造業での就職には不安がありました。そんな時、ポリテクセンターの修了生の活躍事例の記事を見て、大きな工作機械の操作やプログラムの作成ができるかと格好がいいと思い、機械加工の基礎から学べるポリテクセンターのCAD・NC科への受講を決めました。

訓練で習得したスキルが自信につながる！

訓練受講することにより、NC工作機械のプログラムを扱う際に必要なXYZ軸の座標の動きや、機械の操作方法を理解することができました。また、機械加工に必要な図面の読み取りや、加工部品の測定もできるようになり、今の仕事で役に立っています。

採用のきっかけはリクエスト求人

訓練開始から3か月後、倉品鐵工からリクエスト求人をいただきました。企業見学をして「いろいろな形のものが作りたい」それができる企業だと思い就職を決めました。

(リクエスト求人は、求職者の就業希望等を掲載した求職者情報誌を新潟県内の企業の採用担当者あてに郵送し、採用担当者からポリテクセンターの窓口を通して受講者に就職の意向を問います。)

有限会社 倉品鐵工

渡邊 美紀さん(26)

[⇒前職：トリマー(正規)]

CAD・NC科

(6か月訓練)

令和5年11月 入所
令和6年4月 修了



更なるレベルアップを目指す！

現在、他の社員が作成したプログラムを使用し、比較的簡単な形状の部品を製作しています。多品種少量生産のため、同じ部品を作る期間は長くても2〜3日です。日々、様々な形のものを作ることに楽しさを感じています。今後は、自分で作成したプログラムを使い、より複雑な形状の加工ができるようになりたいと思っています。

就職先企業での活躍

渡邊 美紀さんの業務

主にマシニングセンターにて工作機械の部品製造を行っています。マシニングセンターでは主にプログラムを正確に動かすための段取り作業や材料の脱着などを行っています。



採用者の声 代表取締役 倉品 英行様

どのような職種でも、経験がない人にイチから機械の知識を教えるのは大変です。渡邊さんは機械加工に興味を示し、魅力的だと思って来ています。また、ポリテクセンターで6か月間、機械加工などを学んで知識のベースができていることは、受け入れる側として大変ありがたいと感じています。ポリテクセンターを受講している方には、さまざまな知識を貪欲に吸収してほしいと思っています。



有限会社 倉品鐵工 (新潟県長岡市)

各種工作機械、産業機械等の部品の設計・製造・評価に至るまで、幅広い業務を実施。3次元測定器や、IoT機器を活用した温度管理など最新の技術も導入し品質向上の取り組みを行っている。

- 所在地：〒940-2401 新潟県長岡市与坂町東与坂323番地
- 創業：1946年(昭和21年)
- TEL：0258-72-2355
- FAX：0258-72-2385
- URL：<https://www.kurashina-tekko.co.jp>

